

お 知 ら せ
平成 20 年 10 月 2 日
東 京 航 空 地 方 気 象 台

ICAO ANNEX3 修正第 74 号に係る変更について

日頃より航空気象業務について、ご理解・ご支援をいただき御礼申し上げます。

国際民間航空条約第 3 付属書 (ICAO ANNEX3) 「国際航空のための気象業務」の修正第 74 号に係る変更が平成 20 年 11 月 5 日から実施されることになりました。このことに伴い当庁は下記の通り、航空気象通報式等を変更しますので、お知らせいたします。

記

1. 変更内容

- ① 通報式の変更 (別紙 1 参照)
- ② TAF 及び VOLMET の変更 (別紙 2 参照)
- ③ 飛行場予報の変化基準の変更 (別紙 3 参照)

2. 実施日時

平成 20 年 11 月 5 日 (水) 15UTC (11 月 6 日 00JST) 発表のものから
(TAF についてはヘッダ時刻 1400 のものからとなります)

ICAO 第 3 付属書第 74 号改正における航空気象通報式の変更事項

1. METAR、SPECI

74 号	①「SKC」を廃止し、「NSC」に含めて通報します。(場外報のみ)
	②ウィンドシアア記事での RWY 表示を「WS Rnn[L]、WS Rnn[C]、WS Rnn[R]」に変更します。
	③過去天気「RERASN」を追加

<新旧対応例文>

①「SKC」の廃止（場外報のみ）

新	METAR RJXX 040030Z 16009KT 7000 <u>NSC</u> 07/01 Q1009=
旧	METAR RJXX 040030Z 16009KT 7000 <u>SKC</u> 07/01 Q1009=

②ウィンドシアアRWY 表示の変更

新	METAR RJXX 040030Z 16025G40KT 9999 FEW020 07/01 Q1009 <u>WS R16R</u> =
旧	METAR RJXX 040030Z 16025G40KT 9999 FEW020 07/01 Q1009 <u>WS RWY16R</u> =

③過去天気「RERASN」を追加

新	METAR RJXX 040030Z 16025G40KT 9999 FEW025CB 07/01 Q1009 <u>RERASN</u> =
旧	METAR RJXX 040030Z 16025G40KT 9999 FEW025CB 07/01 Q1009 <u>RERA RESN</u> =

2. TAF、VOLMET

74 号	①有効時間の表記を「ddhhhh」から「ddhh/ddhh」に変更します。
	②変化群の時間表記を、TEMPO、BECMG については「hhhh」から「ddhh/ddhh」に変更します。
	③「SKC」を廃止します (METAR、SPECI と同様)。

<新旧対応例文>

①有効時間

新	TAF RJXX 040245Z <u>0403/0506</u> ~
旧	TAF RJXX 040245Z <u>040312</u> ~

注： VOLMET も同じ

②変化群の時間

新	TAF RJXX 040849Z 0409/0512 14005KT 4000 BR FEW020 TEMPO <u>0415/0418</u> 1500 BCFG BR=
旧	TAF RJXX 040849Z 040918 14005KT 4000 BR FEW020 TEMPO 15 <u>18</u> 1500 BCFG BR=

注： VOLMET も同じ

③SKC の廃止

新	TAF RJXX 040849Z 0409/0512 14005KT 4000 BR <u>NSC</u> =
旧	TAF RJXX 040849Z 040918 14005KT 4000 BR <u>SKC</u> =

注： VOLMET も同じ

TAF 及び VOLMET の変更について

1. TAFの変更内容(通報式の変更については別紙 1 参照)

- ① 電文のヘッダー名は FTJPii CCCC(ii=30, 31、CCCC は地点略号) とします。
- ② 全てのTAF対象空港に対して1日4回(03・09・15・21UTC)発表します。
- ③ 有効期間は発表時刻から 27 時間先までとします。
- ④ 平成 20 年 11 月 5 日 15UTC 発表の TAF から変更します。

〔備考〕

- ・ 現在の TAF-S (FCJPii CCCC, ii=30, 31)は発表しません。
- ・ 時系列予報についてはこれまでどおり 9 時間先までは 1 時間単位、9 時間から 27 時間先までは 3 時間単位で予報を行い、TAF と同じ時刻に発表します。
- ・ 離陸用飛行場予報 (RJAA、RJBB、RJGG) は現在と同じ時刻に発表します。

2. VOLMET の変更内容

- ① VOLMET(FCJP80 RJAA、RJBB)は上記 TAF と同じ内容を放送します。

但し、有効期間を 27 時間に変更することにより、VOLMETの放送時間5分を超えてしまう可能性があることから、VOLMET 電文のうち 5 群(基本群+変化群 4 群)を超えた部分は放送しません。

【例】(最大 5 群のため 6 行目以降の取消線の部分は放送しません。)

TAF RJBB 280838Z 2809/2912 06006KT 6000 -RA FEW004 SCT008 BKN020

TEMPO 2809/2815 4000 -RA BR FEW004 BKN008 BKN015

TEMPO 2815/2818 3000 -RA BR FEW004 BKN008 BKN015

TEMPO 2818/2824 1500 +RA BR FEW002 BKN005 BKN008

TEMPO 2900/2903 4000 -RA BR FEW002 SCT005 BKN008

~~TEMPO 2903/2906 4000 -RA BR~~

~~BECMG 2906/2909 29010KT=~~

- ② 平成 20 年 11 月 5 日 1510～1515UTC 放送の VOLMET から変更します。
- ③ 有効期間および変化群の変化期間「ddhh/ddhh」の読み方については、ICAO バンコク事務局より、日付を放送するべきとの見解が示された(これに係る規定の変更は 11 月頃になる見込み)ことから当庁でもこれに従います。但し、別途、VOLMET通報装置の移設(平成 21 年 3 月運用開始予定)を計画しており、日付の放送については、以下のように対応します。
 - (1) 平成 20 年 11 月 5 日から平成 21 年 3 月の新VOLMET通報装置による運用開始までは、現行のVOLMETの有効期間および変化群の変化期間と同じ読み方とし、日付は読みません。

【例】「0118/0221」は、

「BETWEEN ONE EIGHT ZERO ZERO AND TWO ONE ZERO ZERO」と放送します。

(2) 平成 21 年 3 月の新VOLMET通報装置による運用開始以降は、日付も読みます。

【例】「0118/0221」は、

「BETWEEN ZERO ONE ONE EIGHT ZERO ZERO AND ZERO TWO TWO ONE ZERO ZERO」と放送します。

なお新 VOLMET 通報装置の運用開始日時については、確定次第あらためてお知らせします。

「ICAO 第 3 付属書」の修正第 74 号に伴う飛行場予報
の変化基準の変更について（お知らせ）

ICAO 第 3 付属書の修正第 74 号に対応する飛行場予報（TAF）の通報式等の変更を 11 月 5 日に実施する予定です。

修正第 74 号により、雲底の高さの予報についての運航上の精度要件が厳しくなることに伴い飛行場予報の変化基準を変更し、11 月 6 日 00 時（日本時間）発表の飛行場予報から運用を開始します。

なお、各空港の変化基準は別紙 3-2 の通りです。

飛行場予報における雲の高さの重要な変化の基準の新旧対比表

新:新しい変化基準値

旧:現行の変化基準値

変更となる空港

変更点

飛行場	CIG	100ft	200ft	300ft	400ft	500ft	600ft	700ft	800ft	900ft	1000ft
新千歳空港	新		○				○				○
	旧		○				○				○
函館空港	新			○			○	○			○
	旧			○			○				○
釧路空港	新		○				○				○
	旧		○				○				○
帯広空港	新		○				○				○
	旧		○				○				○
旭川空港	新		○			○	×		○		○
	旧		○				○				○
女満別空港	新			○				○			○
	旧			○				○			○
飛行場	CIG	100ft	200ft	300ft	400ft	500ft	600ft	700ft	800ft	900ft	1000ft
仙台空港	新		○			○	○				○
	旧		○				○				○
青森空港	新		○				○				○
	旧		○				○				○
秋田空港	新		○				○		○		○
	旧		○				○				○
福島空港	新		○			○	○				○
	旧		○				○				○
飛行場	CIG	100ft	200ft	300ft	400ft	500ft	600ft	700ft	800ft	900ft	1000ft
成田国際空港	新	○	○			○		○			○
	旧	○	○					○			○
東京国際空港	新	○	○			○	×		○		○
	旧	○	○				○				○
新潟空港	新		○			○	×		○		○
	旧		○				○				○
富山空港	新					○	○	○			○
	旧					○		○			○
小松飛行場	新		○			○					○
	旧		○			○					○
中部国際空港	新	○	○				○				○
	旧	○	○				○				○
飛行場	CIG	100ft	200ft	300ft	400ft	500ft	600ft	700ft	800ft	900ft	1000ft
大阪国際空港	新		○	○		○	×		○		○
	旧		○	○			○				○
関西国際空港	新	○	○				○				○
	旧	○	○				○				○
美保飛行場	新		○			○	○				○
	旧		○				○				○
出雲空港	新			○			○		○		○
	旧			○			○				○
岡山空港	新		○			○	×		○	○	○
	旧		○				○				○
広島空港	新		○				○				○
	旧		○				○				○
高松空港	新			○				○	○		○
	旧			○				○			○
松山空港	新			○			○				○
	旧			○			○				○
高知空港	新			○		○	×		○	○	○
	旧			○			○				○
飛行場	CIG	100ft	200ft	300ft	400ft	500ft	600ft	700ft	800ft	900ft	1000ft
福岡空港	新			○				○			○
	旧			○				○			○
北九州空港	新		○			○	○				○
	旧		○				○				○
長崎空港	新		○				○			○	○
	旧		○				○				○
熊本空港	新		○	○			○				○
	旧		○	○			○				○
大分空港	新		○			○		○	○		○
	旧		○					○			○
宮崎空港	新		○			○		○			○
	旧		○			○		○			○
鹿児島空港	新		○			○				○	○
	旧		○			○					○
飛行場	CIG	100ft	200ft	300ft	400ft	500ft	600ft	700ft	800ft	900ft	1000ft
那覇空港	新			○			○				○
	旧			○			○				○
石垣空港	新				○		○		○		○
	旧				○		○				○